

▶ 北海道エリア部会 ◀

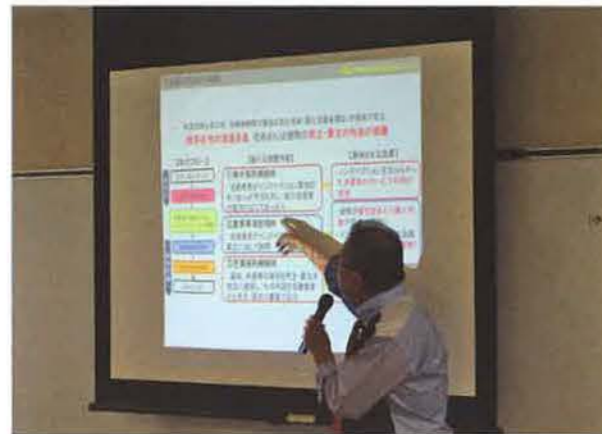


改正宅建業法が施行されるなど、インスペクションを取り巻く環境は急速に変化しています。北海道エリア部会では、セミナーや研修会を通して正しい知識やスキルを身につけ、お客様の安心・安全に貢献するとともに、より良いインスペクションの普及に努めています。  
★北海道エリア部会長 古田 昌之

▶ 2017年度試験対策セミナー

2017年10月25日(水)  
会場：札幌市産業振興センター  
2017年10月28日(土)  
会場：札幌駅前ビジネススペース  
■講師 栃木 渡

8月、9月に引き続き、第3回目となる試験対策セミナーを市内2カ所で開催。模擬問題も出題しました。



国土交通省リリースを元に解説中の栃木渡氏

▶ 事例勉強会

2017年11月22日(水)  
2018年3月14日(水)  
会場：札幌市 BIZ SHARE 札幌

中古住宅のさまざまな劣化事象写真を例に、不具合の原因、依頼者への伝え方について討議しました。好評につき、3月に同じテーマで第2弾を開催しました。



なぜこのような施工に至ったのかも含めて原因を探る

▶ 改正宅建業法と対策セミナー

2018年3月24日(土)、28日(水)  
会場：札幌市産業振興センター  
■講師 古田 昌之、栃木 渡

4月からの法改正で何が変わるのか、依頼者に安心してもらえるホームインスペクションや取引のために必要な準備、予想されるトラブルなどについて解説しました。



講演中の古田昌之氏(北海道エリア部会長)

▶ 東北エリア部会 ◀



東北でのインスペクションも年々増え、徐々に消費者への周知も浸透してきています。東北は広く、東北エリア全体での企画等は多数の会員の参加が難しいところもありますが、昨年より各県で企画を立案する等、より各県個別の活動を増やしています。新たに会員になった方はぜひ、お近くのイベントに参加してください。  
★東北エリア部会長 佐藤 正勝

▶ 山形県宅地建物取引業協会  
「不動産フェア」に出展

2017年9月23日(土)  
会場：酒田市 酒田勤労者体育センター  
2017年10月22日(日)  
会場：鶴岡市 小真木原公園内会場  
■講師(両日とも) 長谷山 裕

宅地建物取引協会酒田支部と鶴岡支部がそれぞれ主催したイベントに出展しました。「ホームインスペクションよろず相談窓口」のブースを設け、診断道具や報告書サンプルなどを展示、ホームインスペクションの普及に努めました。



鶴岡会場の様子

診断の様子を撮影した動画を見せながら具体的に解説



▶ 研修会「宅建業法改正を前に」

2017年10月26日(木)  
会場：仙台市 PARM-CITY 131 会議室  
■講師 長谷山 裕

改正宅建業法の施行を前に、宅地建物取引士の資格を持っている会員が宅建士向けに行っているレクチャーを会員であるインスペクターが聴講、施工後に想定される問題を共有して、対処法を検討しました。



長谷山裕氏は宅建士のほか二級建築士などの資格も所持

▶ 研修会「住宅瑕疵担保責任保険について」

2018年1月26日(金)  
会場：仙台市 PARM-CITY 131 会議室  
■講師 後藤 照(株式会社日本住宅保証検査機構/JIO)

日本住宅保証検査機構(JIO)から講師を招き、保険の仕組みから、検査内容や料金といった実践的な部分のほか、保険活用のメリット、利用状況などを参加者10名で学習し、今後の動向についても情報を交換しました。



▶ 研修会「雪国特有の劣化事象について」

2018年2月27日(火)

会場：天童市(有)バリュークリエーション会議室

■ 講師 長谷山 裕、八鍬 宏明

東北地方の住宅の軒先で見られる「すが漏り(すが=氷の意)」や外壁の凍害などの寒冷地特有の劣化事象や、その対策方法について、山形を拠点に活動している会員2名が講師を務めて説明し、学習しました。



東北特有の劣化事象について解説する八鍬宏明氏

▶ 実地研修会

2018年2月28日(水)

会場：天童市内

■ 講師 八鍬 宏明

前日の研修会で学んだことを現場で確認。寒冷地仕様で建設中の住宅2件を見学、設計および施工の際の注意点、内部の断熱処理など確認しました。

▶ 研修会「消費者にとって、インスペクションを使うとどんなメリットがあるのか」

2018年3月10日(土)

会場：大曲市市民活動交流拠点センター

1. ホームインスペクションの概要・活用法について

■ 講師 佐藤 正勝

2. 「住宅瑕疵担保責任保険の活用法」

■ 講師 千葉 智浩 (株式会社日本住宅保証検査機構/JIO)

3. インスペクション活用事例紹介および「岩手県版住宅ファイル制度」による既存住宅の流通活性化の取り組み

■ 講師 小網 裕三 (岩手県既存住宅流通促進協議会)

3部構成で約2時間にわたった研修会には、下半期最多となる20名が参加しました。不動産鑑定士でもある小網氏が講師を務めたパートでは、不動産事業者団体などが、チームを組んでインスペクションを活用し、既存住宅の流通促進を目指す先進的な取り組みが紹介されました。



講演中の佐藤正勝氏(東北エリア部会長)



千葉智浩氏(JIO東北支店 岩手営業所所長)



研修会後の懇親会であいさつする会員の佐々木克巳氏

▶ 関東エリア部会 ◀



インスペクション業務に求められる市場観・柔軟性・リスク管理等を学ぶべく、事例共有や実務研修といった形で、より実践的な交流の場を会員同士で力を合わせて育んできました。前部会長の菅 純一郎さんの時代から続くこの活動を、4月以降は事務局が引き継いで、首都圏エリア部会がリ・スタートしています。★ 関東エリア部会長 朝倉 美起男

▶ ガイダンス動画上映×実地講習会

2017年11月15日(水)

会場：戸田市内

■ 講師 大久保 新

これまで何度か実地研修の会場として使用し、改修工事が済んだばかりの既存の一戸建て住宅で、協会が4年前に制作したホームインスペクションの資料動画の上映会を行いました。動画の監修者で自らも出演した大久保氏が講師を務め、要所で再生を止めながら診断ポイントを解説しました。レーザー測定器などを使った診断方法もその場でおさらい。実践的な講習会となりました。



車座になって動画を視聴、アットホームな雰囲気でした



上：大久保新氏によるレーザーレベル測定の実演  
下：床の不陸事象に関する説明に耳を傾ける参加者



質問の続きは懇親会の場へ。大いに盛り上がりました！



▶ ホームインスペクション集中講座

2017年11月25日(土)、26日(日)

会場：宇都宮市内

■ 講師 朝倉 美起男

座学と実地研修を混合した集中講座です。初日は診断のやり方や報告書の書き方、業界全体について学ぶと同時に、既存住宅を想定した実務研修を行ないました。参加者は一晩で診断報告書を書き上げ、翌日のワークショップで発表。講師が依頼者になり代わって質問し、参加者はホームインスペクターとしての立場を堅持した回答をその都度で用意するなど、適応力をあわせて鍛えました。



点検鏡を使って基礎にある染みの原因を調査中の参加者



キッチン水栓の水量と漏水の有無を調査中の参加者



参加者：左から松野幸弘氏、池田みさき氏、宮澤栄司氏

▶ 実地研修会

2018年1月21日(日)

会場：横浜市内

会員からの物件提供を受け、久しぶりに神奈川県内のイベント開催となりました。ホームインスペクションの資料動画を視聴した後、実地研修へと移行しました。



資料動画を視聴してホームインスペクションの手順を把握



床下点検口やバルコニー下をのぞいて診断中の参加者



診断後はグループごとに報告書をまとめ、発表に臨む

▶ 研修会

2018年2月28日(水)

会場：ハロー貸会議室八重洲

「インスペクションを取り巻く市場背景を知る」

■ 講師 朝倉 美起男

「『非住宅・新築・海外』と『住宅・既存・国内』について」

■ 講師 中尾 英夫

「木材腐朽・虫害の実態と対策」

■ 講師 吉田 善彦

大手ゼネコンの設計部門で要職にある中尾氏と、木材防腐剤や白アリ防除剤などの製造・販売を行っている吉田氏(ともに会員)が登場して、それぞれの業務とホームインスペクションとの関わりについて講演しました。



講師の吉田善彦氏  
(株式会社吉田製油  
所代表取締役)



講師の中尾英夫氏



白アリの糞が入った袋をルーペで確認する参加者


SUPPORTING MEMBER 計測・検査機器のレンタルサービス

株式会社アイ・ソーキは計測・検査機器のレンタルを行っています。ファイバースコープ、木材水分計、赤外線カメラ、墨出器など、約2000種類に及ぶ計測や検査に関する測定機器を取り扱っています。

「必要な時」「必要な機器を」「必要な期間」お貸出しさせていただきます。最短翌日午前着、校正証明書などの各種書類にも対応しております。

是非一度、商品ラインナップをご覧ください。商品はホームページをご覧ください、カタログをご請求ください。

ホームページアドレス <https://i-sooki.co.jp/>  
フリーダイヤル 0120-856-989

 株式会社アイ・ソーキ  
〒104-0033 東京都中央区新川1-8-6  
秩父ビルディング5階  
TEL. 03-5117-0005 FAX. 03-5117-0006

騒音・振動計	
ガス検知器	
水質計	
風速・粉塵計	
鉄筋探査機	
厚さ・膜厚計	
ファイバースコープ	
温度計	



中部エリア部会



中部エリア部会では「信用されるインスペクション、信頼されるインスペクターを目指す！」をモットーに、実地研修や勉強会を開催しています。経験豊富なベテランからこれから始めようと考えている熱き想いの方々まで、業種の垣根を越えて活動中。今後も皆さんとより良いインスペクションを世の中に広めて参ります。★ 中部エリア部会長 加藤 大輔

▶「リノベーションEXPO2017 NAGOYA」出展

2017年10月14日(土)、15日(日)  
会場：愛・地球博記念公園内  
地球市民交流センター

運営ボランティアを会員から募り、全国規模で開催される展示会に、JSHI中部エリア部会として出展しました。写真パネルや診断道具類の展示のほか、協会パンフレットの配布、無料相談会コーナーを設けるなど、JSHIが推奨するホームインスペクションの周知に努めました。



昨年の会場動員数は約6,000人(主催者発表)

赤外線サーモグラフィー体験コーナー



目立つカツラを着装して集客に勤む加藤大輔氏

▶実地研修×座学研修会

2017年11月13日(月)  
会場：金沢市内

「実地研修のまとめと宅建業法改正に伴うインスペクションの注意点」

■講師 小野 雅信、加藤 大輔

以前から要望が多かった、北陸地方での実地研修とセミナーを金沢市内で開催しました。



新しい調査器具のデモンストレーションもあった実地研修



新潟県、富山県、石川県から参加した会員と講師



事前に許可をとってドローンの飛行も！



実地研修後は会議室で復習と改正宅建業法の勉強

▶定例会

2017年12月21日(木)  
会場：名古屋市内 北欧カフェ rajakivi(ラヤキヴィ)

参加者それぞれが持参した、不具合や劣化事象の事例の写真をスライドで映しながら、考えられる原因について議論しました。活発な意見交換の場となりました。



おしゃれなカフェを借りたアットホームな研修会

SUPPORTING MEMBER 住宅診断に役立つ機材の開発と販売

インスペクション 中長期点検

## 住宅診断用点検機材

マルチ点検カメラ

小屋裏 外壁など

誰でも簡単操作、鮮明な画質で記録出来ます！

お客様の資産の適正価値を守るために！

高所点検カメラ たかみ君6

屋根 外壁など

お問い合わせ先

株式会社 イング

■本社 大阪府大東市太子田3丁目4番31号  
TEL (072) 875-7331 FAX (072) 875-7333

■東京営業所 東京都品川区西五反田8丁目7番11号  
TEL (03) 5496-1491 FAX (03) 5496-4877

■九州営業所 福岡県大野城市仲畑2丁目14番17号  
TEL (092) 502-2232 FAX (092) 584-2022

ホームページ <http://www.ing-n.com>



近畿エリア部会



4月からの業法改正で目立った動きはありませんが、今後不可欠であるインスペクション、圧倒的に「できるインスペクター」は足りません。草分け的な団体として業界トップの地位を維持する為にも、今後もインスペクター養成に注力し続けて参ります。実務あるのみ、「できる」楽しい仲間とともに頑張らしましょう！  
★ 近畿エリア部会長 福本 智

▶ 消費者向けセミナー

2017年10月7日(土)

会場：大阪市中央公会堂 会議室

近畿の会員有志が講師を務め、3つのテーマで消費者向けにセミナーを開催しました。昨今の空家問題と絡めて、賃貸経営者が身に着けておくべき知識や、簡単な建物診断の方法について、劣化事象の写真を見せながらわかりやすく解説しました。



司会進行役の宮島隆章氏

「できる大家さんはこれで見極める！」

■ 講師 宮本 逸樹



来場者に挙手してもらい、その場でアンケートをとりながら講義を進める宮本逸樹氏

「ザ・ホームインスペクション！」

■ 講師 中村 友彦



住宅診断で使う道具類、診断にかかる費用、入居後に起こりうることについて解説する中村友彦氏

「イケナイ事象、発見の例」

■ 講師 福本 智



自宅として中古物件を購入した際に発見された不具合の写真を披露する福本智氏の体験談に関与する参加者(約60名/運営側を除く)

当日受付を担当した大川智美氏と南麻雪氏



▶ 研修例会

2017年10月27日(金)

会場：大阪産業創造館 研修室

「ホームインスペクション インアメリカ 日米ホームインスペクション比較」

■ 講師 妹尾 和江

「創業100年の瓦屋の話 瓦はここを見ろ！」

■ 講師 表 宏明 (表瓦株式会社 代表取締役)

2017年度4回目となる研修例会を2部構成で開催しました。まずはアメリカにおけるホームインスペクションの歴史と不動産取引の現状と、日本で改正宅建業法が施行された後に予想されるさまざまな問題について、前理事の会員が解説しました。続いて、いぶし瓦の製造から創業して、現在は屋根工事業を営む会社の四代目社長が登場、日本瓦の歴史、施工方法、雨漏りが発生しやすい箇所とその原因、対処方法など、貴重な勉強の機会となりました。



定期的にアメリカ西海岸を訪れている妹尾和江氏

国宝・姫路城修復の裏話も披露した表宏明氏



▶ 消費者向けセミナー

「ホームインスペクション活用術」

2017年11月11日(土)

会場：住まい情報センター ホール

「インスペクション(住宅診断)の意義 第三者性の大切さ」

■ 講師 福本 智

「インスペクション調査ポイント 中古住宅の見極め方」

■ 講師 中村 友彦

「インスペクションから理想のリノベーションを実現するには」

■ 講師 増谷 年彦

大阪市立住まい情報センターとの共催でセミナーを開催しました。「失敗しない、理想のリノベーションの実現」をテーマに、ホームインスペクションの意義と重要性を消費者にわかりやすく説明、普及に努めました。



左から櫻井一博氏、中村友彦氏、渡邊雄太氏

受付を担当した大川智美氏(左)と玉川共子氏



50名近い参加があり、アンケート結果も概ね好評でした



▶ 研修例会

2017年12月8日(金)

会場：大阪産業創造館 研修室

「既存住宅瑕疵保険、  
これからのインスペクション活用法」

■ 講師 吉田 哲也 (日本住宅保証検査機構/JIO)

「住宅主要部材の劣化の判断方法とその対策」

■ 講師 宮島 隆章

日本住宅保証検査機構(JIO)から講師を招き、次年度からスタートする改正宅建業法と安心R住宅制度の要点、瑕疵保険のメリットなど解説してもらいました。活発な質疑応答から、注目度の高さがうかがえます。続いて滋賀県を拠点に活動中の会員が、住宅の劣化事象を部材ごとに分けて解説、わかりやすいレクチャーとなりました。



講演中の吉田哲也氏(JIO西日本営業部特販関西支店長)

東京から参加した協会事務局の松井由治氏



研修会後の懇親会

▶ 研修例会+理事長セミナー

2018年2月23日(金)

会場：大阪産業創造館 研修室

「宅建業法で不動産市場はどうか？  
業界激変のパラダイム」

■ 講師 長嶋 修

「どうなる日本の社会におけるインスペクション市場  
～消費者の選択は？」

■ 講師 妹尾 和江

2017年度6回目、下半期最後の研修例会は、理事長セミナーを併催、50人を超える会員が出席しました。



改正宅建業法施行後に起こりうる諸問題や、今後の不動産市場の見通しについて語る長嶋修氏(JSHI理事長)



10月の2017年度第4回研修例会でも好評だった、日米のホームインスペクションの違いについて話す妹尾和江氏

▶ 中国・四国エリア部会 ◀



はじめまして。中国・四国エリアの吉富と申します。このたびエリア部会長という大役を仰せつかりまして、意欲がみなぎるとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いです。微力ではございますが、インスペクションの普及に向け尽力させていただき所存でございます。よろしくお願いいたします。  
★ 中国・四国エリア部会長 吉富 淳

▶ 第33回「佐伯区民まつり」に出展

2017年11月12日(日)

会場：佐伯区民文化センター、五日市中央公園

地域の区民まつりに住宅の劣化事象の写真パネルなどを展示して、ホームインスペクションの普及に努めました。ブースには相談受付コーナーも設けました。



展示ブースの様子



ホームインスペクターの説明パネルと劣化事例の写真

▶ 実地研修

2017年12月9日(土)

会場：広島市内

築約30年の木造2階建ての既存住宅を使って、実地研修を行いました。

玄関まわり、ドアクローザーを点検する参加者



外部から雨戸の開閉具合を確認する田中法人氏



ライトで照らした床下を点検中の船崎尊春氏







水平器で壁を計測中



床の傾きを確認する船崎尊春氏(左)と田中法人氏



壁や床で使う水平器はホームインスペクションの必需品



キッチン水栓を開いて排水をチェック中の菅雄治氏ら

▶ 勉強会

2018年1月19日(金)

会場：広島市まちづくり市民交流プラザ 会議室

12月に実施した実地研修の参加者がそれぞれの報告書を持ち寄り、診断のポイントを確認するとともに、互いの意見を交換してスキルを高めました。



表記や意見の相違から浮かび上がるものこそ重要な点

▶ スタートアップセミナー

2018年3月16日(金)

会場：広島市まちづくり市民交流プラザ 会議室

■ 講師 山本 豊

▶ 中国・四国エリア部会総会

日時・会場：同日・同会場にて

2018年度活動計画について打ち合わせしました。2017年3月末をもって船崎尊春氏がエリア部会長を退任、2018年4月より吉富 淳氏が同部会長に就任しました。



スタートアップセミナー終了後に有志役員が集まりました

九州エリア部会



昨年度は業者向けセミナー4回、一般向けセミナー4回、会員向け研修会9回、実地研修2回と積極的に活動できました。今年度は「愛されなければならないよ僕たちは!」をスローガンに、インスペクターが認知され活躍できる市場づくりに取り組みます。新会員の皆様も是非エリア部会活動にご参加ください!

★九州エリア部会長 熊本 茂仁

▶ 10月例会

2017年10月12日(木)

会場：熊本市国際交流会館 会議室

2017年10月20日(金)

会場：福岡市 ENJOY SPACE天神 会議室

2017年10月21日(土)

会場：鹿児島市 かごしま県民交流センター 研修室

広域な九州を熊本・長崎、福岡・佐賀・大分、鹿児島・宮崎・沖縄の3つに分けて例会を開催しました(以降も継続)。地域ごとの状況や今後の活動計画について確認したほか、初心に立ち戻って『JSHI公認ホームインスペクター資格試験テキスト』第1章の読み合わせなどの勉強会もあわせて行いました。



福岡・佐賀・大分地区の10月例会の様子

▶ 宅建業者向けセミナー

「宅建業者から見たホームインスペクション」

2017年10月19日(木)

会場：熊本市 くまもと森都心プラザ 会議室

■ 講師 金光 慎一郎

熊本県宅建協会中央支部からの講演依頼を受け、宅地建物取引士の資格を持ち、不動産会社を営む会員が登壇しました。ホームインスペクションの概要や、改正宅建業法施行後に宅建士が注意すべき点などをレクチャーしました。また、JSHIの資格を取得した理由やその後のメリットにも触れ、啓蒙と普及に努めました。



当日の出席者は56名、関心の高さがうかがえます



講師の金光慎一郎氏は賃貸不動産経営管理士などの資格も保持



▶ 2017年度試験対策講座

2017年10月21日(土)

会場：福岡市 リファレンス大博多ビル 会議室

■ 講師(登壇順) 野中 明人、森 康浩、熊本 茂仁

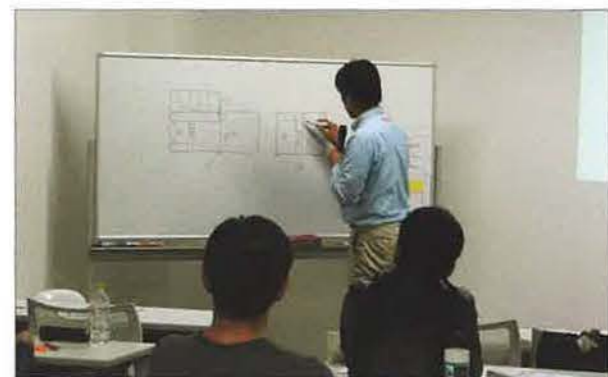
JSHIの試験試験の実施を4週間後に控え、受験者向けの対策講座を開催しました。出題範囲である4分野(建築、調査診断、不動産取引流通、倫理)を3つに分け、会員3名が講師を分担しました。ここから一人でも多くの合格者が出てほしいと願いながら、休憩時間を含めて5時間におよんだ講義をやり切りました。



ほぼ満席の場内(野中明人氏が建築分野について講演中)



不動産取引流通、倫理分野を講義した森康浩氏



調査診断について講義中の熊本茂仁氏

▶ 消費者向けセミナー

2017年10月28日(土)

会場：熊本市 早川倉庫

■ 講師 上田 勉

JSHIの活動とホームインスペクションの普及と啓蒙を目的に、熊本市内で開催された「RENOVATION EXPO JAPAN in KUMAMOTO」でセミナーを開催しました。講師を前エリア部会長の上田勉氏が務め、中古住宅の購入前に住宅診断を行なう意義などを解説しました。



立ち見も出た聴衆を前に講演中の上田勉氏

▶ 11月例会

2017年11月7日(火)

会場：宮崎市 睦屋第3ビル 会議室

2017年11月9日(木)

会場：熊本市 くまもと県民交流館パレア 会議室

2017年11月17日(金)

会場：福岡市 ENJOY SPACE天神 会議室

旧来の物損保険に加えて、いわゆる「見落とし保険」を上乗せして、11月1日に運用を開始した、JSHIの団体保険に関する資料の確認と、前月例会に引き続いてJSHI『テキスト』の読み合わせなどを行い、意見交換の場としました。

▶ 12月例会

2017年12月15日(金)

会場：福岡市 ENJOY SPACE天神 会議室

例会恒例となった勉強会のほか、認定会員の会員特典に追加された「ADR調停人」資格取得手順や、年明けの活動計画について確認しました。



一戸建ての既存住宅の診断項目である「外回り、基礎」について会員同士で知識を共有、スキルを高めよう



2017年12月16日(土)

会場：鹿児島市 かごしま県民交流センター 研修室

▶ 消費者向けセミナー

2018年1月20日(土)

会場：熊本市 くまもと県民会館パレア 会議室

「これだけは知ってほしい! これからの住宅購入の知識」

■ 講師(登壇順) 上田 勉、森田 伸幸、園田 修司

熊本・長崎地区の会員が企画・主催して、既存住宅の購入を検討中の消費者向けにセミナーを開催しました。予め理解しておくべき3つのポイント—改正宅建業法、自分に合った物件の選び方、土地選びと価格について、会員の3氏がわかりやすくレクチャーしました。セミナー終了後は新年会も開催、交流を深めました。



参加しやすいよう、土曜日の夜に開催



左：改正宅建業法が消費者に与える影響について解説する上田勉氏  
中：いわゆる「掘り出しもの物件」で注意したい点を解説する森田伸幸氏  
右：会場からの質問を受ける園田修司氏



新年会には2017年11月の資格試験に合格した入会予定者2名も出席

▶ 2月例会

2018年2月16日(金)

会場：福岡市 ENJOY SPACE天神 会議室

2018年2月16日(金)

会場：くまもと県民交流館パレア 多目的スタジオ

2018年2月17日(土)

会場：宮崎市 睦屋第3ビル 会議室

前回に引き続き、JSHI発行の『テキスト』を参考書に学習を進めたほか、地域の情報と知識を共有しました。



▶ スタートアップセミナー

2018年3月10日(土)

会場：リファレンス大博多ビル 会議室

■ 講師(登壇順) 栃木 渡、熊本 茂仁、森田 伸幸

この春から新しく入会した認定会員向けのセミナーです。協会理事によるガイダンスの後、インスペクション業界の動向についてのレクチャーや、依頼を受ける前の準備、JSHIのホームインスペクターとしての住宅診断の手順など、休憩を挟んで約4時間、実務経験豊富な先輩会員が交代で講師を務めました。また、JSHIの団体保険のオプションとして選択できる、インスペクション賠償責任保険制度に関する保険代理店からの詳しい説明や、狭小空間点検ロボット「moogle(モーグル)」の特別展示もあり、その後の懇親会も含めて充実した内容となりました。



ガイダンスで協会概要を説明する栃木渡氏(JSHI理事)

JSHI法人賛助会員である大和ハウス工業(株)の協力展示「moogle(モーグル)」の操作を試す参加者



懇親会の様子



▶ 実地研修

2018年3月11日(日)

会場：福岡市内

■ 講師(登壇順) 熊本 茂仁、森 康浩、森田 伸幸

築約40年の既存住宅で実地研修を開催しました。居住中の住宅を使って、実践とほぼ同じ手順で進行することができました。前日には同市内でスタートアップセミナーが開催されていたので、2日とも参加した会員にとっては、座学で得た知識を実際に試すことができ、これ以上ないタイミングでの連続研修会となりました。



JSHIのDVD「実践ホームインスペクション既存一戸建て入門編」を視聴する参加者計15名(6畳の和室に入りきらず)



貯蔵物を引き上げてから、台所の床下を点検する参加者



浴室換気扇の風量診断方法は、資格試験にも出題されたことがある



玄関前スロープの状態を打診棒を使って確認する参加者

